

第3回 CMIシンポジウム



東京大学生産技術研究所 先進ものづくりシステム連携研究センター
Consortium for Manufacturing Innovation (CMI*)
共催：名古屋大学 工学部 機械・航空工学科

航空機製造技術の新たな展開

開発途上国の経済成長、グローバル化の進展を背景に、世界の航空機産業は年率5%の高い成長が続いており、今後も維持されると予測されています。一方、航空機の効率向上を目指し、機体を軽くするためにCFRP、Ti、Al-Li合金等の適用が広がっています。これらの素材は難削材と呼ばれ、高速切削を行うには新しい製造技術の開発が必要です。この製造技術の飛躍的な開発を目指し、2013年4月に産学官連携プロジェクトCMIが発足しました。

CMIの研究ではスキルとしての生産技術を生産科学まで高めることで飛躍的な進展を、また多くの開発課題を並行して研究することで開発のスピード化を目指しています。

当シンポジウムは名古屋大学工学部 機械・航空工学科との共同開催であり、ボーイングより最近の市場動向について紹介が有り、東京大学よりCMIの活動、研究状況の紹介をすると共に名古屋大学、名古屋工業大学の先生方、名古屋地区のCMIメンバー企業より最新の切削加工技術について講演頂きます。

日時：平成27年11月6日（金）

13:00～17:00
（受付開始12:15）

会場：DMG森精機株式会社

名古屋本社 2F 大ホール

※JR名古屋駅
桜通り口より 徒歩3分

参加費：無 料

お申し込み (8/7より申込受付開始)
Web申込フォームよりご登録下さい。

<http://www.cmi.iis.u-tokyo.ac.jp/>

先着 150名

（定員になり次第申込み締切）

※当日の参加受付はございません。

お問合せ：東京大学生産技術研究所

cmi-ml@iis.u-tokyo.ac.jp

帯川研究室 春名 (03-5452-6771)

橋本研究室 内宮 (03-5452-6778)

プログラム

13:00-13:05 開会あいさつ

名古屋大学 工学部 機械・航空工学科 学科長
教授 荒井政大

13:05-13:30 「CMI研究について」

東京大学生産技術研究所 教授 帯川利之

13:30-14:00 「2015年 ボーイング社の最新市場予測」

ボーイングR&T 部長 スティーブ E. ハーン

14:00-14:40 「次世代の航空機部品加工技術を目指して」

名古屋大学 工学研究科 教授 社本英二

14:40-15:15 「5軸マシニングセンタによる航空機部品加工」

DMG森精機(株) 加治敏

(15:15-15:30 休憩)

15:30-16:10 「難削材加工のための切削工具刃先設計」

名古屋工業大学 工学研究科 教授 糸魚川文広

16:10-16:45 「炭素繊維複合材加工用ダイヤモンドコーティング
工具への取り組み」

オーエスジー(株) 辻村桂司

16:45-17:00 「CMI活動について」

東京大学生産技術研究所 特任教授 橋本彰

17:00 閉会

※内容等について一部変更になる場合があります

(*CMIメンバー)

東京大学生産技術研究所 The Boeing Company 三菱重工業(株) 川崎重工業(株) 富士重工業(株) DMG森精機(株) サンドビック(株) オーエスジー(株) 住友電工ハードメタル(株) 三菱マテリアル(株) 東レ(株) 出光興産(株) (株)神戸製鋼 (株)不二越